

牛について

Q:なぜ放射性物質が検出された牛肉が出荷されてしまったの？

A:当該牛肉から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された原因については、出荷当時、当該農場のある区域の空間線量が非常に高かったことから、給与していた輸入粗飼料が汚染されたためと考えられます。

Q:その件への対応は？

A:福島県では、これらの牛の出荷されたと畜場及びその頭数について、関係する自治体に情報提供し、流通状況の確認を依頼しています。
また、当該牛肉の残品があれば、放射性物質の検査も併せて当該自治体に依頼し、検査の結果、暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された牛肉が見つかった場合には、関係自治体より各事業者に対して自主回収等の指示をしていただくよう依頼しています。
なお、汚染稲わらを食べた牛の肉が流通しないよう、国の緊急対策である「国産牛肉信頼対策事業」が実施されており、汚染稲わらを食べた牛肉のうち既に流通している牛肉については、食肉流通団体が実質買い上げ処分されます。

Q:福島県の牛肉って大丈夫なの？

A:福島県では、県が策定した出荷・検査方針に基づき、引き続き県内肉用牛農家に対する定期的な立入調査を行い適正な飼養管理の再徹底を指導するとともに、牛肉の検査を実施することにより、県産牛肉の安全性を確保することとしています。
消費者の皆さまへ安全・安心な本県産牛肉をお届けするため、県内から出荷する牛については、当面の間、(株)福島県食肉流通センターでと畜された牛の肉を県が検査することで、安全性を確保することとしています。

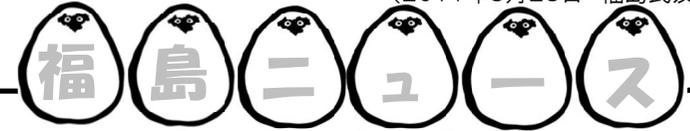
●○「アクアマリンふくしま」累計来館者 1000 万人を達成○●

地震、津波で被災、復旧作業を進め、今年7月に再オープンしたいわき市の水族館アクアマリンふくしま(安部義孝館長)は27日、2000(平成12)年7月開館以来の累計来館者数1000万人達成を記念した。

1000万人目となったのは、茨城県つくば市の会社員宇佐美勝さん(25)ら5人家族。安部館長が、魚の縫いぐるみが入った記念水槽や年間パスポートなどを贈った。

宇佐美さんは「仕事が休みでたまたま来た。思わぬ出来事に驚いている。初めてアクアマリンを訪れたので、水族館の全てを楽しみたい」と話した。

アクアマリンふくしまは2000年7月に開館。被災後、約3カ月休館したが、7月15日に再オープンし、夏休みには家族連れでにぎわった。震災前は、4月中旬にも1000万人の大台に達するとの見通しだった。安部館長は「震災を乗り越えての達成となり感慨深いものがある。次を目指して頑張りたい」と述べた。
(2011年8月28日 福島民友)



キャラバンレポート

8月28日のイオンモール草津さんでのイベントをもちまして、会津美里復興PRキャラバン隊の1クール目の遠征が無事に終了しました！

これもみなさまの温かい応援、ご支援あつての事だと身に染みて感じております。

今回は関西圏を中心にイベントを開催させて頂きました。

イベントのひとつである『あいづじげんぬり絵』は大人気で、たくさんの方々に楽しんで頂きました♪メッセージコーナーにもたくさんの応援を頂き、一同とても感謝しております。

まだまだ手探り状態で、がむしゃらに頑張るしかない私たちですが、今回の旅でみなさまから頂いた元気と、学ばせて頂いたたくさんの事を糧にして、これからのキャラバンをより良いものにして行きたいと思っております！

この旅を通し、関西のみなさまに会津の元気・福島の元気が、少しでも伝わったのならば幸いです。



今回2クール目のキャラバンは9月4日から11日の開催を予定しております！！三重県、滋賀県、福井県、石川県、富山県におじゃまさせていただく予定です。今後とも、福島県会津美里町復興キャラバン隊をよろしくお願ひします！

予定

- 9月3日～11日…中部・近畿遠征(三重、滋賀、福井、石川、富山でイベント)
- 9月14日～19日…福島県内(ライブイベント『風とロック』に参加)
- 9月25日…栃木遠征(『那須九尾まつり』に参加)

更新中

- 【会津美里町ポータルサイト】
<http://misatono.jp/>
- 【じげんくん Twitter】
@aizujigen
- 【キャラバン隊 Twitter】
@aizu3310caravan